

「かいぼり」でため池と豊かな海を守る



川池でのかいぼりの様子

12月16日には、南あわじ市湊里の西ノ池と谷田池でため池管
理者、地元農漁業者の方々と一緒に、「かいぼり」を行いました。この活動は、ため池の水抜き作業で、泥を海に排出する工程です。泥は、ため池の底に堆積しているもので、その多くは農家の減少や高齢化によるものですが、近年は農家の減少や高齢化などからこの「かいぼり」を実施していくことが困難になりました。

淡路県民局では、農業者と漁業者が連携した「かいぼり」の取組拡大に向けた支援を行っており、今年で10年目となります。「かいぼり」は、ため池の水を抜いて水没している施設を点検するとともに、底に堆積している泥を海へ排出し、貯水量や水質を確保するものです。池底の泥は、窒素やリンなどの栄養分を豊富に含み、これを海に流すことで海の生物の栄養となる利点もありますが、近年は農家の減少や高齢化などからこの「かいぼり」を実施していくことが困難になりました。しかし、ため池の適正な管理と栄養分の供給による豊かな里海の再生促進が徐々に理解されるようになり、淡路島内数力所で毎年、農業者と漁業者が協力した「かいぼり」が実施されるようになりました。

昨年12月2日、淡路市柳澤の川池で、ため池管理者、漁業関係者、地域住民ら約40人の参加のもと、「かいぼり」が行われました。

参加者は水を抜いた池に入り、消防ホースを用いての放水や

ジョレンなどで泥の攪拌を行いました。泥を吸い上げて水と一緒に排出することができるよう

に開発された排泥装置『かいぼり君』を使用し、川池とつながっている平川を経由して海に地底の泥の栄養を届けました。

多様な主体の参画と協働による「かいぼり」



『かいぼり君』

淡路島内では、ため池の清掃活動を行っている釣り人の団体があります。ため池での釣りが禁止となっている理由の一つとして、ゴミのポイ捨てや騒音、迷惑駐車など、心無いマナーの低い行為があります。これらの行為により、釣り禁止のため池が増えることに危機感を抱いたこの団体は、清掃活動を通じ、周辺住民の方々と話す機会が増えることで問題解決へとつながるかもしれませんと立ち上がりました。そして、淡路島の自然溢れるため池で、釣りというすばらしい文化を、地域の方と共に永く守って行きたいとその第一歩としてこの活動が始まりました。

今後、この活動が広がり、ため池保全活動として発展していくことを願っています。

淡路地域ではこんな活動が行われています！



淡路島内では、ため池の清掃活動を行っている釣り人の団体があります。

ため池での釣りが禁止となっている理由の一つとして、ゴミのポイ捨てや騒音、迷惑駐車など、心無いマナーの低い行為があります。これらの行為により、釣り禁止のため池が増えることに危機感を抱いたこの団体は、清掃活動を通じ、周辺住民の方々と話す機会が増えることで問題解決へとつながるかもしれませんと立ち上がりました。そして、淡路島の自然溢れるため池で、釣りというすばらしい文化を、地域の方と共に永く守って行きたいとその第一歩としてこの活動が始まりました。

今後、この活動が広がり、ため池保全活動として発展していくことを願っています。

ひょうごため池新聞

26号

兵庫県 農政環境部 農林水産局 農村環境室
ため池水利班
TEL: 078-341-7711
(内線 4022)
FAX: 078-362-9455
Email: nosonkankyo
@pref.hyogo.lg.jp



理者、地元農漁業者のほか、神戸大学、吉備国際大学や、淡路島花の応援団のアコースティックデュオ「にこいち」さんなど約80人が参加し、「かいぼり」が行われました。また、1月6日には、洲本市鮎原上のハ京池でも、ため池管理者、地元農漁業者のほか、鮎原上農地水環境保全隊、五色町漁業協同組合、神戸大学、龍谷大学、淡路信用金庫職員の約90名が参加し、今年度淡路島内で最大の参加者数となりました。かいぼり終了後には、参加者交流会が行われ、おいしい料理に舌鼓を打ちながら、ため池や地域の将来について語らい、盛り上がりました。

排泥装置『かいぼり君』は、川池のように、底樋が農業用パイプラインに直結して水が抜けない池でも排水と排泥が可能になります。今年度開発されました。西ノ池や谷田池、ハ京池のように通常の底樋がありますが、管径が小さい池では、底樋と『かいぼり君』で効率よく泥を流すことが可能です。『かいぼり君』は現状でも一定の泥を排出できていますが、泥の排出量をもっと増やすため、装置の機能アップ等を検討しています。

多様な主体の参画と協働によって行われるこの活動が、今後さらに広がることを期待します。

おしらせ

各地域のため池に関するイベントを紹介します♪

県政150周年記念事業 いなみ野ため池ミュージアムリレーイベント 『ため池博覧会2018』

東播磨地域の財産である「ため池群や水路網」を“守り、活かし、次代に継承”するため、平成14年度から多様な主体の参画と協働により地域の皆さんと共に「いなみ野ため池ミュージアム」を展開しています。

東播磨県民局では、この度、県政150周年記念事業として水辺の地域づくり関係団体が主体的に実施する交流活動や交流イベントをリレーイベント方式で実施する『ため池博覧会2018』を開催します。地域間交流や連携のみならず、点から線・面へと拡大する地域全体を「まるごと博物館」として展示する交流促進イベントとして実施し、ため池の魅力を地域の内外へと発信し、交流人口の拡大やため池保全活動等のサポーターの拡大を図ります。

日 時：平成30年1月～12月の1年間

開催地：東播磨管内3市2町の各地で開催する交流活動・イベント会場

主 催：東播磨県民局、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会

問合先：兵庫県東播磨県民局地域振興室県民課水辺地域づくり担当 Tel079(421)9026

申込・参加費：交流活動や交流イベントにより異なるためお問い合わせ下さい。

なお、交流活動や交流イベントは天候等により中止になる場合があります。

その他：「いなみ野ため池ミュージアム」ホームページよりリーフレットをダウンロードしてください。

<http://www.inamino-tameike-museum.com/event.php?no=686>

★イベント終了後に『ため池カード』をプレゼント!
★スタンプラリー形式でピッコロが成立すれば記念品を進呈!
記念品についてはどうぞ期待!

★リレーイベント

※各イベントの詳細は随時「いなみ野ため池ミュージアム」HPに掲載します。
<http://www.inamino-tameike-museum.com/>

期日	イベント	地区	期日	イベント	地区
1/28(日)	天満大池クリーン作戦 (天満大池ため池協議会) <small>オープニングイベント</small>	稲美町	7/21(土)	ひょうたん池 万灯祭 (NPO法人堂池地区ため池協議会)	高砂市
2/4(日)	野鳥観察会 (釜谷池協議会)	明石市	7/28(土)	SUP体験教室in加古大池 (いなみ野ため池ミュージアム)	稲美町 (いなみ野ため池 ミュージアム)
2/11(日)	皿池フォーラム (別府皿池の未来を考える会)	加古川市	8/26(日)	オニバス観察会 (西島ため池協議会)	明石市
2/18(日)	野鳥観察会 (新井大池ため池協議会)	播磨町	9月中旬	寺田池探訪 (寺田池協議会)	加古川市
3/11(日)	いなみ野ため池フォーラム (いなみ野ため池ミュージアム)	加古川市 (いなみ野ため池 ミュージアム)	9/30(日)	天満大池アザマつり (天満大池ため池協議会)	稲美町
3/18(日)	寺田池発表会 (寺田池協議会)	加古川市	10/20(土) 10/21(日)	ふれあいフェスティバルin東播磨 (東播磨県民局)	明石市 (兵庫県)
4/7(土)	まちづくり桜ウォーキング(母里) (おにおいため池協議会)	稲美町	10月下旬	西田池まつり (上西条地域環境保全協議会、中西条農・水・環境協議会)	加古川市
5/28(月)	原大池樋抜きの儀 (大池五ヶ村ため池協議会)	加古川市	10/28(日)	北池魚つかみどり (かがやきの北池コミュニティ)	播磨町
6/2(土)	鴻ノ池ほたるのタペ (魚橋鴻ノ池ため池協議会)	高砂市	11/10(土)	呑吐ダム探検隊 (東播用水土地改良区)	三木市 (団体)
6/24(日)	オクワハン (清水ため池協議会)	明石市	11/11(日)	かまだプロジェクトin天満大池 (いなみ野ため池ミュージアム)	稲美町 (いなみ野ため池 ミュージアム)
7/1(日)	古宮大池探検隊 (新井大池ため池協議会)	播磨町	11/18(日)	高砂阿弥陀ウォーキング (長尾ため池協議会ほか)	高砂市
7/16(月・祝)	海の学習～干潟の生き物観察会～ (水辺に学ぶプロジェクト)	高砂市 (団体)	12/2(日)	野鳥観察会 (江井ヶ島ため池協議会)	明石市
			12/23(日・祝)	レンコン掘り大会 (西島ため池協議会)	明石市